

「建築研究会OB会」会員の皆様へ

建築研究会 OB 会事務局代表

芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科

85 年卒 澤田英行

春爛漫、2017 年度もスタートを切りました。

大宮キャンパスは、まだ高校生然とした新入生が闊歩しフレッシュな空気に包まれています、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

建築研究会の学生諸君も、春ゼミをスタートさせ、今年の研究活動を思考し始めました。2016 年度の活動は、同封いたしました DVD に詳しくまとめております。たった二人の二年生と、一年生が一体となって制作しました。ぜひご覧いただき、忌憚のない意見をお寄せいただければ幸いです。研究室の HP：<http://www.sawadalab.se.shibaura-it.ac.jp/>にも元気な様子が窺えます。合わせてご覧下さい。

建築研究会の活動、研究室の活動、授業において、BIM・ICT の活用、専門教育におけるジェネリックスキル（社会人基礎力）の一層の向上を図るべく、さまざまな取り組みを行っています。私たちが実施しました「アクティブラーニング」については、対外的にも紹介されていますので、以下ご一読いただければ幸いです。

- ・私情協 HP / 分野固有の情報活用能力育成に向けた授業事例

<http://www.juce.jp/edu-kenkyu/bunya/>

- ・第 17 回建築教育シンポジウム応募論文

「ジェネリックスキルによるアクティブラーニングの学修調査とツール開発」

澤田英行 清水望実 田中敬之 高橋昇平 牟田万里奈

<http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2016/16h000.pdf>

<http://news-sv.aij.or.jp/edu/s0/symposium/synposium.html>

衣袋先生と澤田は、2016 年度学会大会（於：福岡大学）で、日本建築学会 / 建築教育委員会 / 教育手法・技術小委員会 / BIM 設計教育 WG 活動の総括として、パネルディスカッション「教育機関と企業の双方から考える BIM の可能性と建築設計教育」を開催しました（8/24 水 13：30～17：00）。大勢の会員が参加され、頒布資料も完売でした。この様子からも、各方面で BIM に関する興味と焦燥が一層高まっているものと感じました。2017～2018 年度も引き続き、当委員会において、新たに「BIM 設計教育手法 WG」を立ち上げ、これまでの活動を一層具体化して参る所存です。

また上記開催に際して「建築研究会 OB 会懇親会 IN 九州」を催しました（8/24 水 18：30～21：00）。当日は、衣袋先生、九州在住の 83 年卒の高木裕子先輩、成富哲朗先輩、宮部洋二先輩、87 年卒の屋田直哉さん、

07年卒の長門宏明さん（幹事をしてくださいました）、澤田が集まりました（80年卒の伊崎一広先輩も長崎からかけつけていただく予定でしたが、お仕事の関係でかなわず残念でした）。一同久しぶりの再会で、大変盛り上がりしました。



何十年ぶりの再会も、ケンケンはやっぱりいいなあ。

4 学科に渡る建築研究会の学生は、各々自学科の学びに勤しみながら、日々研究室に出入りし、アクティブな日々を送っています。皆様からお納めいただいております建築研究会OB会会費は、衣袋先生へのご相談の上、「建築研究会」及び「建築研究会OB会」による各種活動の運用費等に活用させていただいております（別紙をご参照ください）。これによって可能となるさまざまな活動を通して、学生諸君は日々、人との関係を深め、自らの手で様々なもの・ことを生み出し、来たる社会活動に貢献し得る人材として成長を遂げようと鍛錬しています。研究室の様子は、OB会員のみなさんの頃と何も変わっていないと思います。この貴重な実践的な学びこそが、現今の社会的問題を解決するエネルギーの源泉となり、延いては「建築研究会」の社会的価値を高めることにつながると信じます。

捉えどころのない変化し続ける社会において、怯むことなく元気に成長し、巣立っていく学生諸君を支えて下さる会員の皆様からの貴重なご支援に対し、現役生並びに会の事務局を承る澤田研究室共々、大変感謝しております。誌面を借りて厚く御礼申し上げます。

また「建築研究会」「建築研究会OB会」両会の運営が、現役生への支援に加え、OB・OG皆様の学びの契機ともなるよう、日々努力を重ね、様々な情報を発信します。皆様の催事への参加、後援、ご意見を賜うことが、学生にとって大きな喜びであり、また大いなる力となります。本年度も変わらずお願い致します。

追伸

衣袋先生が立ち上げにご尽力されたシステム工学部（現システム理工学部）も昨年度で 25 周年を迎えました。大宮キャンパスも設立 50 周年を数え、昨秋 11 月 12 日土曜日、記念式典が盛況に開催されたことをお知らせします。野球場も大学敷地北東側計画道路の実施に際して、総合的な運動場として大きく様変わりしました。なかなか立派なグラウンドです。50 年もの時間を経て老樹となった桜は大部分が伐採され、今年の花見は、4 月 1 日に近くの公園で行いました。

時代の変革が激しい昨今ですが、建築研究会は、皆様の新たな活動の「基盤」となるべく、東大宮を拠点に今年も頑張ります。今後とも変わらず、みなさまの温かなご支援とご参加を頂けますよう重ねてお願い申し上げます。

平成 29 年 4 月 吉日